

CAC 通信

2021年12月期 中間報告書 2021.1.1—2021.6.30

株主の皆さまへ ～代表取締役社長からのメッセージ～

2021年度上期は計画を上回る結果となりました

2021年度上期(2021年1月～6月)の売上高は、子会社1社が連結から外れた影響があったものの、国内IT事業やCRO事業の堅調な推移により、前年同期比8.0%の増収となりました。営業利益は増収の影響やCRO事業の赤字解消などにより、前年同期比159.0%と大幅に増加しました。加えて、上期末にCRO事業を営むCACクロアを株式譲渡したことに伴い特別利益を計上したこと等から、親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期比214.2%の増益となりました。中間配当については、計画通り1株につき30円としました。

海外IT事業はインド子会社を中心に新型コロナウイルスの影響もあり苦戦しましたが、国内IT事業やCRO事業は想定以上の結果となりました。

上期に続いて下期も堅調な推移を見込み、業績予想の修正をしました

2021年度下期(2021年7月～12月)は依然として新型コロナの終息が見えず、特に海外IT事業のインド子会社においては事業構造改革を推進しているものの、先行き不透明な状態が続くと見えています。また、下期よりCACクロアは連結対象から外れます。一方で、当社グループの中核事業である国内IT事業は国内のIT需要が旺盛であること、また、中期経営戦略で掲げるDX対応をさらに推し進めることなどから引き続き堅調に推移すると見込んでいます。以上のことから2021年度の通期業績予想値を修正しました。

詳しくは中面をご覧ください。

持続的成長に向けた次期中期経営戦略を策定しています

今、私たちはDXがもたらす生活の利便性を享受する一方で、新型コロナ拡大に伴う行動制限等の予想だにしない事態に対峙するという、大きな転換点に立っていると思います。策定中の次期中期経営戦略では長期的な視点に立ち、当社グループが直面するであろう課題を捉え、持続的に成長できる企業グループとなるための具体的な戦略として反映してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援をお願いします。

代表取締役社長 西森 良太



CACクロアの株式譲渡による連結業績への影響や、各セグメントの状況および見通しを踏まえ、連結業績予想を修正しました。

■ CRO事業会社(CACクロア)譲渡について

概要	CACクロアの全株式をCRO国内最大手のイーピーエス株式会社へ譲渡
----	-----------------------------------

- 譲渡価格は30億円(当第2四半期にて特別利益2.7億円計上)
- 2021年6月30日に譲渡完了

譲渡理由	経営資源をDX推進に集中
------	--------------

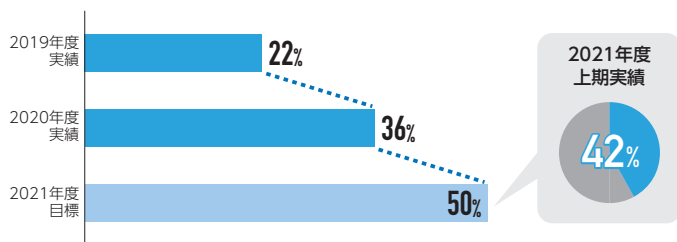
- 当社の経営資源を当社グループのコアであるIT事業におけるDX推進に集中するため
- CRO業界の厳しい事業環境を考慮

*株式譲渡の詳細は4月27日発表の「連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。

■ 中期経営戦略におけるDX推進状況

DX推進状況	IT事業連結売上高に占めるデジタル案件比率は2021年度上期42%
--------	-----------------------------------

- 2021年通期の数値目標として、IT事業連結売上高に占めるデジタル案件比率を50%に設定しています。2021年度上期のIT事業連結売上高に占める割合は42%でした。



■ 2021年度下期(2021年7月~12月) 事業セグメントごとの見通し

国内IT事業

- IT投資は上期同様、堅調に推移すると予想
- 売上高・利益ともに計画を上回る進捗であり、下期も堅調に推移する見通しのため業績予想を上方修正

海外IT事業

- インド子会社で業績回復に向けて行っていた事業構造改革が新型コロナの影響等で遅延
- 下期も厳しい状況が続くと見込み、業績予想は売上高・利益ともに下方修正
- インド以外の子会社は計画通りに進捗する見通し

■ 通期連結業績予想の修正

- 売上高は、株式譲渡に伴いCACクロアが第3四半期以降連結から外れるため下方修正
- 営業利益は、国内ITの堅調な推移と、CACクロアが上期に通期予想を上回る利益を計上したため上方修正

(単位:百万円)

	修正前 2021年度通期業績予想 (2/14発表)	修正後 2021年度通期業績予想 (8/12発表)	参考 2020年度通期実績	差額
売上高	51,000	47,000	48,539	△1,539
国内IT	31,500	33,000	31,852	+1,147
海外IT	11,000	9,200	9,865	△665
CRO	8,500	4,800	6,820	△2,020
営業利益	2,600	3,500	1,948	+1,551
国内IT	1,900	2,400	1,856	+543
海外IT	450	300	445	△145
CRO	250	800	△353	+1,153
経常利益	2,500	3,200	1,909	+1,290
当期純利益	1,700	2,100	1,669	+430
ROE	7.0%	7.8%	6.6%	+1.2pt



各種情報は当社ホームページにて閲覧できます。

第2四半期決算説明動画

決算の概況や業績予想の修正などについて、社長の西森が説明しています。ぜひご覧ください。



CAC REPORT 2021

CAC REPORT 2021(アニュアルレポート)が完成いたしましたので、ぜひご覧ください。



<https://www.cac-holdings.com/ir/shiryo>

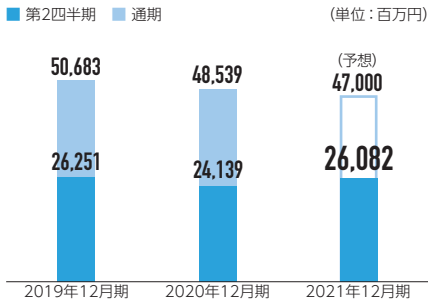
<https://www.cac-holdings.com/ir/report>

2021年度
第2四半期
ハイライト

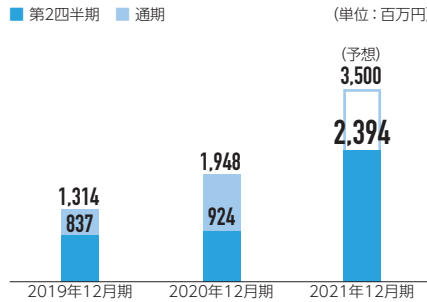
- ✓ 売上高は国内IT事業で子会社1社が連結除外となった影響があったものの、中核子会社が伸長し増収、CRO事業も増収
- ✓ 営業利益は増収の影響に加え、国内IT事業での稼働率向上、CRO事業の赤字解消等により大幅増
- ✓ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、CACクロアの株式譲渡に伴い特別利益を計上したこと等から大幅増

○ 連結業績概況

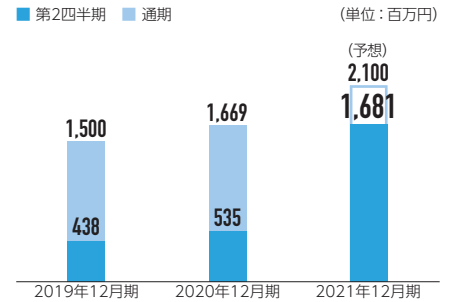
売上高



営業利益

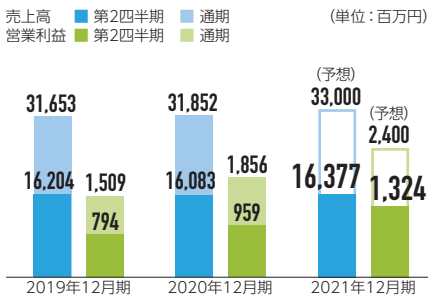


親会社株主に帰属する四半期純利益

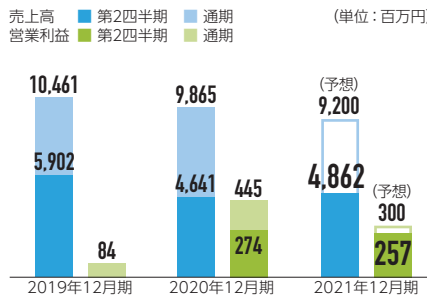


○ セグメント概況

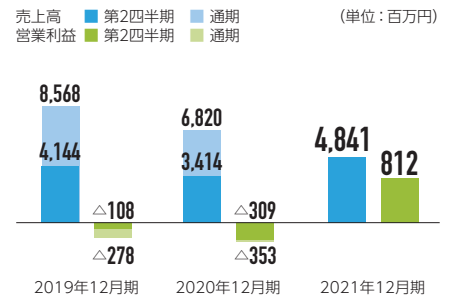
国内IT



海外IT



CRO



CSRニュース

システムインテグレーター初 「令和2年度東京都スポーツ推進モデル企業(支援部門)」に選定

当社は東京都が認定する「令和2年度東京都スポーツ推進企業」の中から、特に社会的な影響や波及効果の大きい取り組みを表彰する「令和2年度東京都スポーツ推進モデル企業」に選定されました。令和2年度のモデル企業はスポーツ推進企業319社の中から10社が選定されており、当社は「支援部門」において表彰されました。支援部門でシステムインテグレーターが選ばれたのは初です。

選定にあたり評価されたポイント

- 障害者スポーツボッチャの普及・支援における多種多様な活動(社員や所属アスリートが大会や体験会の運営をサポート、社員の審判資格取得など)
- DX(デジタルを利用した変革)を用いた、ボッチャの観戦環境改善への取り組み
- 社屋内ボッチャコートの無料貸出により、ボッチャの普及をさらに後押し



表彰状および盾の授与式(左:小池百合子都知事、右:酒井伊織 Enterprise Value Upグループ長)

今回のモデル企業選定を機に、当社グループは障害者スポーツボッチャの普及・支援をさらに推し進めてまいります。

ボッチャ普及・支援の活動はSNS(Facebook)で紹介しています。

<https://m.facebook.com/cac.boccia/>



「HCTech AI Lab 長崎」からデジタル技術で地域課題の解決に取り組みます

株式会社シーエーシー（以下CAC）は2019年より長崎県長崎市に「長崎BPOセンター」（現：長崎センター）を開設し、現在は、BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）サービスだけでなく、本社と連携し医薬や金融向けにITサービスも提供しています。

長崎県内の大学や企業と交流する中で地域課題を知り、CACの持つ技術で解決できないかと思案したことが契機となり本年4月に同センター内に「HCTech AI Lab 長崎（以下Lab 長崎）」を開設しました。Lab 長崎では自治体や地元企業、教育機関からのIT活用の相談を受け付けるほか、CACの一部ソリューションを体験していただけるようになっていきます。

今後は、長崎県内の大学や企業、自治体などと連携し、CACの持つAIやIoTなどのデジタル技術を活用して、地域課題の解決に取り組み、地方創生に貢献していきたいと考えています。



HCTech AI Lab 長崎 開設式

会社情報・株式の状況 (2021年6月30日現在)

会社概要

商号	株式会社CAC Holdings
英文社名	CAC Holdings Corporation
本社	東京都中央区日本橋箱崎町24番1号 TEL.03-6667-8001(代表)
設立	1966年8月8日
資本金	37億2百万円
従業員数	31名(グループ従業員数 4,765名)

役員

代表取締役会長	酒 匂 明 彦
代表取締役社長	西 森 良 太
専務取締役	清 水 東 吾
社外取締役	森 時 彦
社外取締役	松 尾 美 香
社外取締役	大 槻 友 紀
監査役	吉 田 昌 亮
監査役	川 真 田 一 幾
社外監査役	本 多 広 和
社外監査役	石 野 雄 一

株式の状況

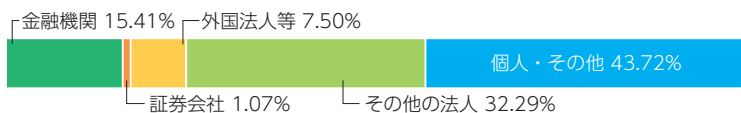
発行可能株式総数	86,284,000株
発行済株式の総数	20,541,400株
総株主の議決権の数	168,897個
株主数	5,642名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	所有株式数の 割合(%)
株式会社小小学館	3,102	18.35
株式会社SHIFT	1,027	6.07
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	927	5.49
CAC社員持株会	607	3.59
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	559	3.31

※ 2021年6月30日現在、自己株式3,644千株を保有していますが、上記株主からは除外しています。所有株式数の割合は自己株式を除外して算出しています。

所有者別分布状況



※自己株式は「個人・その他」に含めて記載しております。

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月下旬開催
期末配当基準日	12月31日 (中間配当金の支払いを行うときは6月30日)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告(https://www.cac-holdings.com/) ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部